

東広島市立志和小学校

広島県東広島市志和町志和西1432

(関連するSDGs) 13気候変動に具体的な対策を 15陸の豊かさを守ろう

○事業概要 A

町内にあった3小学校が統合し、令和4年度に志和中学校の敷地内に志和小学校が新築し、小中一貫校としてスタートした。その記念として、木々の成長と共に、児童生徒の成長の喜びを感じるシンボルとするために、桜を植樹した。また、四季折々の自然を楽しむとともに、緑豊かなふさと志和町の自然を大切にしようとする心を育てる目的のためである。

○事業をよく知る関係者の声 C

開校記念としての植樹は、木々の成長とともに人生の成長を感じることができるものとなると思う。しかし、限られた狭い空間に植樹したため、場所によってはこれから大きくなる木々をどう剪定していき、守っていくかが課題である。さらに、害虫対策も必要である。

○事業成果 B

植樹した木々の芽や花、実などの変化に気付き、すぐに観察することができることで、「自然が好き」と思う児童が増える。また、「この自然を守る」という環境教育に拡げることができる考える。そして、木々の周りに来る昆虫などを見つけてはその様子を楽しむ児童の姿が見られるようになり、生き物に関心のある児童にとって学びの場が身近にあることが喜びにつながっている。

○参加者の声 D

・さくらがさくのが楽しみです。みなさん、「ぼきん」ありがとうございました。私たちは、このさくらを見て、いろんなことができるようにがんばります。
 ・今サクラはさいっていないけど、これからも志和小中学校のシンボルになるようにがんばりたいです。
 ・たくさんの方の協力で自然を増やせているので、大切にしていきたいです。桜が咲くのを楽しみにしています。



実績とりまとめ

作業内容
 植付面積: 272 m²
 植付本数: 81 本

イベント: 1回
 参加人数
 学内: 224人
 学外: 10人
 合計: 234人

樹種
 ヤマボウシ
 サツキ
 吉野桜
 ソヨゴ
 ハナミズキ

志和小中学校 (校舎新築開校記念緑化事業)

この新校舎新築開校記念緑化事業は、校庭に木を植えたり、木の手入れをして、学校の緑を増やす公益財団法人国土緑化推進機構からの助成金により行っています。

この助成金は、全国のローソンのお店にある「緑の募金箱」に、お客様からいただいた募金で成り立っています。

(植えた木の名前と本数)

ヤマボウシ1本	サツキ43本	吉野桜3本
ソヨゴ3本	ハナミズキ3本	ヒラドツツジ25本
シマトネリコ3鉢		(合計81本)

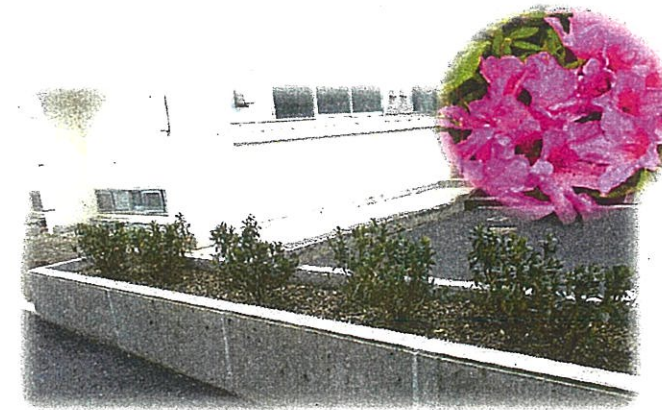
志和小・中学校の植樹



ソヨゴ(モチノキ科)



シマトネリコ(モクセイ科)



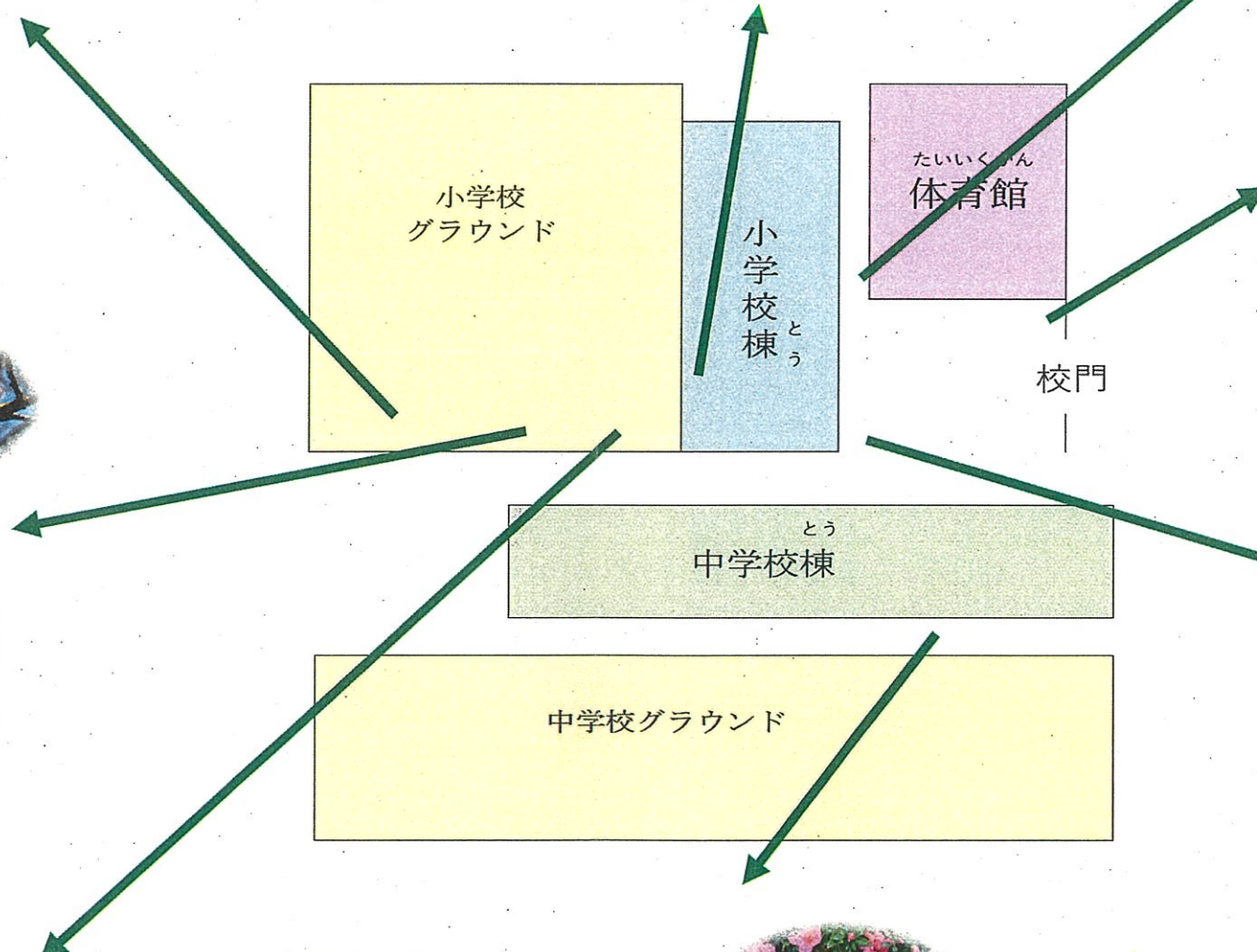
ヒラドツツジ(ツツジ科)



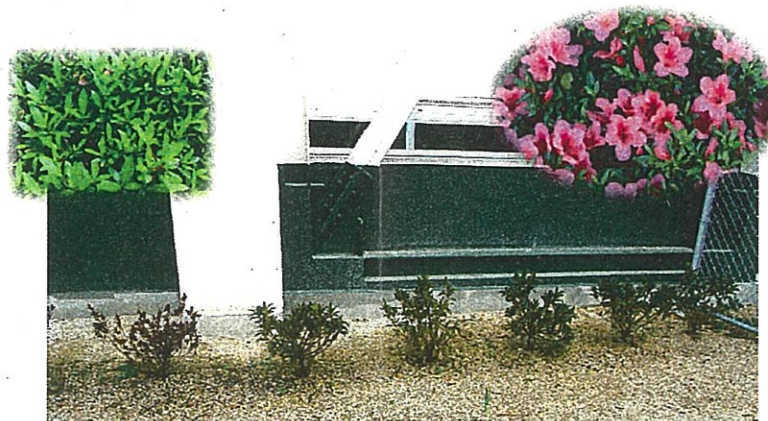
吉野ザクラ・ソメイヨシノ(バラ科)



吉野ザクラ・ソメイヨシノ(バラ科)



ハナミズキ(ミズキ科)



サツキ(ツツジ科)



ヤマボウシ(ミズキ科)

志和小中学校(校舎新築開校記念緑化事業)

この新校舎新築開校記念緑化事業は、校庭に木を植えたり、木の手入れをして、学校の緑を増やす公益財団法人国土緑化推進機構からの助成金により行っています。

この助成金は、全国のローソンのお店にある「緑の募金箱」に、お客様からいただいた募金で成り立っています。

【植えた木の名前と本数】		
ヤマボウシ1本	サツキ43本	吉野桜3本
ソヨゴ3本	ハナミズキ3本	ヒラドツツジ25本
シマトネリコ3鉢		(合計81本)